

第2次加古川市観光まちづくり戦略

令和2年3月策定

【後期総合基本計画】2016-2020
【まち・ひと・しごと創生総合戦略】2015-2020

【ギャップ調査等】
第1次加古川市観光まちづくり戦略の成果を検証

【加古川市の“観光まちづくり”における課題】

- ① 対象マーケットに“知られていない”
- ② 増加し続ける周辺都市のインバウンド客を取り込めていない
- ③ 食事をとらない訪問客の割合が高い
- ④ 訪問客が訪れる観光拠点が少ない

【加古川市観光まちづくりビジョン】

山も川も街でも楽しめるトカイナカな“感幸地”加古川

【加古川市観光まちづくりビジョン実現のための5つの基本戦略と14のアクションプラン】

① 効率的かつ効果的な情報発信の基盤整備	② 食の観光化の推進	③ 広域連携を核としたインバウンド誘客の促進	④ 民間と連携した観光拠点の整備	⑤ 戦略実現のための体制整備
ホームページなどの自ら保有するメディアによる情報発信	かつめしの全国的な認知向上・ブランド化	外国人観光客のニーズにあった観光資源の発掘と観光商品開発	観光を目的とした公共施設の利活用	観光振興の中心的役割を担う観光協会の体制強化
SNS やパブリシティ など拡散しやすいメディアを活用した情報発信	提供店舗拡大等による新ご当地グルメの定着化	外国人訪問者の受入体制の整備	産業ツーリズムの推進	市民や市内事業者の観光意識の醸成
観光資源の発掘と情報の整理	民間によるグルメを使った観光推進に対する支援	周辺自治体や観光協会、広域DMO等との連携	快適な観光地間ネットワークの構築	

※評価測定のための重要業績評価指標を設定。年2回、効果検証のための「感幸まちづくり会議」を開催。